



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年11月24日
第19号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

B (ばんだい) B (べんとう) C (チャレンジ) 大成功

11月13日(月)に実施しました子どもが作るお弁当の日「B(ばんだい)B(べんとう)C(チャレンジ)」では、保護者の皆様のご協力、誠にありがとうございました。

登校の時にある1年生から、「朝4時30分に起きて作りました!」という報告を受けました。自分でがんばったことに喜びを感じている様子にこちらまで嬉しくなりました。ただ、保護者の皆様は、きっとお子さんよりも早く起きてご配慮くださったのでしょうから、どのご家庭でも大変な面があったと思います。しかし、一人一人のチャレンジカードに目を通すと、この機会を好意的に捉え、お子さんの成長を喜びながら一緒に楽しんでくださっている保護者さんのコメントがたくさんあり、二小の保護者さんならではの温かさであると感じました。改めまして感謝申し上げます。

今回は、チャレンジカードの中から子どもたちのコメントと保護者さんのコメントをいくつか紹介します。



今回は、チャレンジカードの中から子どもたちのコメントと保護者さんのコメントをいくつか紹介します。

【児童】

- ママとメニューをかんがえながらおかいものしたのがたのしかったです。オムライスやおかずをおいしくつくることができました。こめとぎやべんとうあらいがじょうずにできました。また、おいしいべんとうをたべたいです。(1年)
- ~ごはんやおかずつめは、おかずとおかずカップの色を同じにしないようにできました。次はおかず作りをしてぜんぶにチャレンジしたいです。(2年)
- ぼくは、お米をといで、ほれんそうのごまあえを作りました。じ分で作ったごまあえは、とってもおいしかったです。(2年)
- 今年のBBCは、去年よりやれることもふえて、おうちの人と買い物もできたし、たまごやきも色がきれいにやけました。また来年のBBCもがんばりたいです。(4年)

【保護者】

- 一緒にお弁当のメニューを考えたり、メニューに必要な材料を考えて一緒に買い物をしたり、親も楽しむことができました。帰ってきてから「お弁当洗う」と言って洗ってくれてうれしかったです。次はぜんぶやってみたいと言っていたので次が楽しみです。
- たまごやきが作りたいと早起きして作りました。少しずつ手なれてきた様子で感心しながら見守っていました。~完成したお弁当に満足している様子でうれしく思いました。
- ~帰ってきてからは、食べた弁当を洗い、米とぎまで手伝ってくれました。「いつも、いつも、ばあばとママありがと」と声をかけてもらい、とても嬉しく思いました。

読書に親しむ会

11月15日(水)は、「読書に親しむ会」を実施しました。〈「ハーモニー」の方の読み聞かせ〉〈教職員からの本の紹介〉〈自由読書〉の3部構成です。

〈自由読書〉では、直前に教職員からの本の紹介の時間が位置付けられていたので、「読んでみたい」という気持ちが高まっていたようです。そして、誰もわき目を振らずに真剣に読むという空気感があり、とてもよい時間になっていました。

今年度二小では読書量が増えていて嬉しく思います。Yomokkaもうまく活用しながらどんどん読書量を増やしていくことで、読解力が向上するだけでなく、心が豊かになっていくことでしょう。



二小児童絵画コンクールで大活躍

磐二小だよりNo.17において、「家庭の日」絵画コンクールにおける快挙についてお知らせしたところでした。そしてこの度、会津地区造形展の入賞者が発表になり、推奨1名、特選9名という、これまた素晴らしい結果でした。

【令和5年度会津地区児童造形作品展】

推奨	4年	K.K	特選	3年	T.N
特選	2年	K.A	特選	4年	S.M
特選	2年	K.H	特選	4年	O.S
特選	2年	S.Y	特選	6年	K.A
特選	3年	T.A	特選	6年	A.H

受賞となった皆さん、おめでとうございます。

サツマイモ大収穫

11月8日(水)に、1,2年生が学校の畑でサツマイモほりを行いました。二小の子どもたちは、植物に対して生長を楽しむにしながら一生懸命にお世話することができます。今回もがんばってお世話をして育ててきたので、どんなサツマイモがとれるのかと、始める前から子どもたちはとてもわくわくしていたようでした。

活動が始まると、サツマイモを傷つけないように丁寧にまわりの土をよけ、上手に掘り出しては歓声をあげていました。夏の高温の影響が心配されましたが、今年も大収穫となりました。体験を通した学びで、協力や思いやりなどたくさんの嬉しいシーンのある時間となりました。



ちょっといい話 29



〈「お礼の手紙」の「お礼の手紙」〉

10月25日(水)は音楽鑑賞教室で会津演奏家連盟から4名の演奏家さんにお越しいただき、とても楽しいひと時となりました。そこで、子どもたち一人一人が感想を交えながらお礼のお手紙を書きました。全員のお手紙を読みましたが、子どもたちの心の美しさが表れるような、あたたかなものとなっていたのを覚えています。

それを郵送したところ、先日速達で左のお手紙が届きました。「お礼の手紙」に対する「お礼の手紙」です。当日の子どもたちの反応だけでなく、お礼の手紙に記されていた内容にもたいへん感激してくださったようです。二小らしい心の交流であり、また今年の嬉しいエピソードの一つとなりました。